

2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年4月12日

上場会社名 and factory株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7035 URL <https://andfactory.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 青木 倫治  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 蓮見 朋樹 (TEL) 03-6712-7646  
 四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の業績（2023年9月1日～2024年2月29日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	3,437	142.6	△190	—	△210	—	△0	—
2023年8月期第2四半期	1,416	6.4	42	284.4	26	—	24	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年8月期第2四半期	△0.06		—					
2023年8月期第2四半期	2.28		2.28					

(注) 2024年8月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	3,393	1,119	33.0
2023年8月期	5,275	1,120	21.2

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 1,119百万円 2023年8月期 1,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	67.8	△338	—	△364	—	0	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年8月期2Q	11,261,970株	2023年8月期	11,261,970株
2024年8月期2Q	257株	2023年8月期	257株
2024年8月期2Q	11,261,713株	2023年8月期2Q	10,717,009株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社の主要な事業領域である電子書籍市場については、2021年度の市場規模は5,510億円であり、そのうちコミックが占める割合は84.6%、2022年度の市場規模は6,026億円と前年度から9.4%増加し、そのうちコミックが占める割合も86.3%の5,199億円と増加していることから、近年コミック市場の規模は拡大傾向にあるといえます。また、2027年度には電子書籍市場は2022年度の約1.3倍の8,066億円に拡大すると予想されていることから、当社としては今後も市場拡大のトレンドは継続していくと見込んでおります。(インプレス総合研究所の「電子書籍ビジネス調査報告書2023」より)

このような環境の中、当社は、「日常に&を届ける」をミッションとして掲げ、中核事業となるAPP事業において、主に大手出版社と共同開発したスマートフォン向けのマンガアプリの収益拡大に注力してまいりました。

当第2四半期累計期間においては、APP事業の主力事業であるマンガ事業では、積極的なキャンペーンの実施やメディア化された人気作品が牽引し好調に推移しております。エンタメ事業では占い事業が好調に推移し、APP事業全体で売上高及び営業利益ともに前年同期を上回って着地いたしました。

RET事業においては、入国規制の緩和により外国籍の宿泊者数が増加傾向にあることで「&AND HOSTEL」の稼働率は徐々に回復傾向にあり、平均単価はコロナ禍以前の水準にまで回復しております。2023年9月より自社運営店舗であり長らく休業していた「&AND HOSTEL SHINSAIBASHI EAST」の営業を再開したことにより、宿泊売上が増加しました。また、「&AND HOSTEL」の開発用に購入し保有していた物件の売却が完了したことにより、当該物件売却売上を計上したため売上高は大幅に増加した一方で、評価損が発生したことにより営業損失を計上しました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は3,437,731千円(前年同期比142.6%増)、営業損失190,769千円(前年同期は営業利益42,637千円)、経常損失210,212千円(前年同期は経常利益26,057千円)、四半期純損失717千円(前年同期は四半期純利益24,394千円)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① APP事業

当第2四半期累計期間において、「めちゃコミックの毎日連載マンガアプリ」が株式会社アムタスとの業務委託契約終了により共同での運営が終了したことから、MAU(注)及び課金売上が減少しております。

一方で、現在運営している7つのマンガアプリについては、人気作品のメディア化や効率的な広告宣伝費の投下及びキャンペーンを実施したことで新規ユーザーの獲得が促進しました。さらに、既存ユーザーの継続を促す施策等を実施したことでユーザーが定着し、7つのマンガアプリのMAUは高水準を維持しております。また、アプリのサービス拡充に伴う機能追加等の開発も行ったため、開発売上が収受いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間におけるAPP事業の売上高は1,573,162千円(前年同期比13.1%増)、セグメント利益は277,112千円(前年同期比12.3%増)となりました。

(注) Monthly Active Userの略称であり、1ヶ月に一度でもアプリを利用したユーザーの数を指します。

当社のAPP事業において運営するスマートフォンアプリのうち、「マンガアプリ」の四半期毎の平均MAU数の推移は下表のとおりであります。

(単位：万人)

年月	平均MAU数	年月	平均MAU数
2017年5月末	31	2020年11月末	1,026
2017年8月末	65	2021年2月末	1,054
2017年11月末	108	2021年5月末	1,056
2018年2月末	150	2021年8月末	1,101
2018年5月末	204	2021年11月末	1,046
2018年8月末	238	2022年2月末	1,044
2018年11月末	279	2022年5月末	1,121
2019年2月末	362	2022年8月末	1,152
2019年5月末	430	2022年11月末	1,129
2019年8月末	532	2023年2月末	1,105
2019年11月末	641	2023年5月末	1,140
2020年2月末	720	2023年8月末	1,161
2020年5月末	906	2023年11月末	1,126
2020年8月末	994	2024年2月末	972

(注) 上記の平均MAU数は、各四半期における平均値を記載しております。

## ② RET事業

当第2四半期累計期間において、当社が運営する宿泊施設である「&AND HOSTEL」では、入国規制の緩和の影響等もあり、外国籍の宿泊者からの予約が増加し各店舗で稼働率および平均単価は上昇傾向にあります。

また、&AND HOSTELの開発用に購入し保有していた物件に関して、一部物件の売却が完了したため当第2四半期累計期間に売却に伴う売上高を計上するとともに、評価損を計上いたしました。加えて、物件売買仲介手数料がスポットで発生したこともあり、前年同期と比較すると売上高は大幅に増加いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間におけるRET事業の売上高は1,864,569千円（前年同期比7,037.5%増）、セグメント損失は312,302千円（前年同期はセグメント損失35,991千円）となりました。

## ③ その他事業

主にマンガのIPを広告等に活用する事業を実施しております。

当第2四半期累計期間におけるその他事業の売上高は0千円（前年同期比-％）、セグメント損失は1,834千円（前年同期はセグメント利益278千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は3,393,701千円となり、前事業年度末に比べ1,881,671千円減少いたしました。これは主に保有目的の変更により、販売用不動産1,092,857千円を建物に757,914千円、構築物に1,196千円、土地に424,058千円、減価償却累計額に90,311千円振替えたこと、売上原価に販売用不動産の評価損を310,726千円計上したこと、売却により販売用不動産が1,706,036千円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は2,273,753千円となり、前事業年度末に比べ1,880,954千円減少い

たしました。これは主にその他の流動負債が152,120千円増加した一方で、長期借入金が1,431,750千円、1年内返済予定の長期借入金が518,258千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は1,119,948千円となり、前事業年度末に比べ717千円減少いたしました。これは四半期純損失の計上により利益剰余金が717千円減少したことによるものであります。

なお、自己資本比率は33.0%（前事業年度末は21.2%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度に比べて268,427千円増加し、1,193,791千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,027,416千円となりました。これは主に投資有価証券売却益213,920千円があった一方で、棚卸資産の減少額1,987,835千円、未払消費税等の増加額80,472千円による増加があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、221,019千円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出34,049千円があった一方で、投資有価証券の売却による収入262,618千円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,980,008千円となりました。これは長期借入金の返済による支出1,950,008千円、短期借入金の返済による支出30,000千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、2023年12月14日に公表した通期業績予想から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	925,363	1,193,791
売掛金	547,279	485,535
仕掛品	49,720	78,722
販売用不動産	3,109,620	-
立替金	230,609	198,979
その他	132,980	105,890
貸倒引当金	△17,627	△11,302
流動資産合計	4,977,946	2,051,618
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,640	769,554
構築物	-	1,196
工具、器具及び備品	69,124	73,890
土地	-	424,058
減価償却累計額	△54,457	△168,505
有形固定資産合計	26,307	1,100,194
無形固定資産		
ソフトウェア	38,022	74,695
ソフトウェア仮勘定	18,873	4,050
無形固定資産合計	56,896	78,745
投資その他の資産		
投資有価証券	165,607	119,913
繰延税金資産	2,536	-
敷金及び保証金	42,648	41,908
その他	3,429	1,321
投資その他の資産合計	214,222	163,143
固定資産合計	297,426	1,342,083
資産合計	5,275,373	3,393,701

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	120,035	114,133
短期借入金	205,000	175,000
1年内返済予定の長期借入金	677,136	158,878
未払金	580,747	581,937
未払法人税等	11,933	1,570
賞与引当金	21,144	-
役員賞与引当金	7,770	-
株主優待引当金	6,983	-
その他	95,798	247,918
流動負債合計	1,726,547	1,279,436
固定負債		
長期借入金	2,425,070	993,320
長期預り保証金	100	-
その他	2,989	996
固定負債合計	2,428,159	994,316
負債合計	4,154,707	2,273,753
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	801,818	801,818
資本剰余金	800,460	800,460
利益剰余金	△481,040	△481,757
自己株式	△572	△572
株主資本合計	1,120,665	1,119,948
純資産合計	1,120,665	1,119,948
負債純資産合計	5,275,373	3,393,701



## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	1,416,976	3,437,731
売上原価	598,121	2,752,080
売上総利益	818,855	685,651
販売費及び一般管理費	776,217	876,420
営業利益又は営業損失(△)	42,637	△190,769
営業外収益		
受取利息	8	44
補助金収入	1,914	3,527
その他	6	338
営業外収益合計	1,929	3,910
営業外費用		
支払利息	15,801	20,370
株式交付費	2,288	-
その他	419	2,983
営業外費用合計	18,510	23,353
経常利益又は経常損失(△)	26,057	△210,212
特別利益		
固定資産売却益	227	-
投資有価証券売却益	-	213,920
特別利益合計	227	213,920
特別損失		
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	0
税引前四半期純利益	26,284	3,707
法人税等	1,890	4,425
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,394	△717

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	26,284	3,707
減価償却費	28,090	36,995
固定資産売却損益 (△は益)	△227	-
固定資産除却損	-	0
株式交付費	2,288	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△213,920
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,011	△6,325
賞与引当金の増減額 (△は減少)	615	△21,144
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	△7,770
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△28,270	△6,983
受取利息	△8	△44
補助金収入	△1,914	△3,527
支払利息	15,801	20,370
売上債権の増減額 (△は増加)	37,568	61,744
未収入金の増減額 (△は増加)	△43,526	18,488
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△10,210	1,987,835
前払費用の増減額 (△は増加)	△19,031	6,424
立替金の増減額 (△は増加)	21,471	31,630
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,763	△5,902
未払金の増減額 (△は減少)	△10,454	552
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,929	80,472
その他	△3,369	73,281
小計	7,423	2,055,886
解約違約金の支払額	△162,455	-
利息及び配当金の受取額	8	44
利息の支払額	△13,779	△18,280
補助金の受取額	1,914	2,919
地代家賃の支払額	△17,079	-
法人税等の支払額	△3,780	△13,153
営業活動によるキャッシュ・フロー	△187,747	2,027,416

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,221	△4,445
有形固定資産の売却による収入	227	-
無形固定資産の取得による支出	△16,216	△34,049
敷金及び保証金の回収による収入	196,140	-
投資有価証券の取得による支出	-	△3,004
投資有価証券の売却による収入	-	262,618
その他	△6,445	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	170,484	221,019
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△30,000	△30,000
長期借入れによる収入	225,000	-
長期借入金の返済による支出	△138,568	△1,950,008
株式の発行による収入	497,711	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	554,143	△1,980,008
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	536,879	268,427
現金及び現金同等物の期首残高	479,131	925,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,016,011	1,193,791

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

当社は、2022年11月10日付で、株式会社セプテーニ・ホールディングスから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第2四半期累計期間において資本金が249,999千円、資本剰余金が249,999千円増加し、第2四半期会計期間末において資本金が801,818千円、資本剰余金が800,460千円となっております。

当第2四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

(保有目的の変更)

第1四半期会計期間において、保有目的の変更により、販売用不動産1,092,857千円を建物に757,914千円、構築物に1,196千円、土地に424,058千円、減価償却累計額に90,311千円振替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	APP事業	RET事業	計		
売上高					
マンガ	1,096,056	—	1,096,056	—	1,096,056
占い	277,419	—	277,419	—	277,419
&AND HOSTEL	—	1,659	1,659	—	1,659
不動産関連	—	600	600	—	600
その他	17,377	688	18,066	—	18,066
顧客との契約から生じる収益	1,390,853	2,948	1,393,801	—	1,393,801
その他収益	—	23,175	23,175	—	23,175
外部顧客への売上高	1,390,853	26,123	1,416,976	—	1,416,976
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,390,853	26,123	1,416,976	—	1,416,976
セグメント利益又は損失(△)	246,718	△35,991	210,726	278	211,004

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に新技術等を用いたエンターテイメント領域に係る事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	210,726
「その他」の区分の利益	278
全社費用(注)	△168,366
四半期損益計算書の営業利益	42,637

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	APP事業	RET事業	計		
売上高					
マンガ	1,169,321	—	1,169,321	—	1,169,321
占い	388,014	—	388,014	—	388,014
&AND HOSTEL	—	68,832	68,832	—	68,832
不動産関連	—	1,794,765	1,794,765	—	1,794,765
その他	15,826	—	15,826	—	15,826
顧客との契約から生じる収益	1,573,162	1,863,597	3,436,760	—	3,436,760
その他収益	—	971	971	—	971
外部顧客への売上高	1,573,162	1,864,569	3,437,731	—	3,437,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,573,162	1,864,569	3,437,731	—	3,437,731
セグメント利益又は損失(△)	277,112	△312,302	△35,189	△1,834	△37,024

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にマンガのIPを広告等に活用する事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	△35,189
「その他」の区分の損失(△)	△1,834
全社費用(注)	△153,744
四半期損益計算書の営業損失(△)	△190,769

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。